# 北里大学病院を受診された患者さん・ご家族の方へ

当院では下記の臨床研究を行っています。
本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

| | |
|---|---|
| 研究課題名<br>（整理番号） | 心房細動患者における左房 Evoked Delayed Potential（EDP）mapping の有効性に関する観察研究（B26-079） |
| 当院の研究責任者<br>（所属・職位） | 医学部循環器内科学 講師 深谷 英平 |
| 他の研究機関<br>および<br>各施設の研究責任者 | なし |
| 本研究の概要・背景・目的 | カテーテルアブレーションは有効な治療法ですが、一部の患者さんでは治療後に再発がみられます。本研究では、心房細動に対する初回カテーテルアブレーション時に取得した左心房の電気的な情報を解析し、治療後の心房性不整脈の再発との関連を調査します。特に、心房に刺激を加えた際に認められる特殊な電気信号（Evoked Delayed Potential：EDP）の有無や分布が、再発予測に役立つかを検討することを目的としています。 |
| 調査データ<br>該当期間 | 2022 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日までの情報を調査対象とします。 |
| 対象となる患者さん | 2022 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日までの期間に当院に入院され、心房細動に対するカテーテルアブレーションを実施された方 |
| 研究の方法<br>（使用する試料等） | 利用する情報<br>2022 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日までの電子カルテに記載のある診療記録(年齢、性別、身長、体重、併存疾患、既往症、内服薬、罹病期間、症状の有無)、検査データ(血液検査、心電図、胸部レントゲン画像、心エコー、ホルター心電図等)、カテーテルアブレーション施行時に得られたデータを利用します。 |
| 試料・情報の<br>他の研究機関への<br>提供および提供方法 | 他の機関への試料・情報の提供はありません。 |
| 利用又は提供を開始する予定日 | 利用又は提供開始予定日： 研究機関の長の許可日から |
| 個人情報の取り扱い | 利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。 |
| 本研究の資金源<br>（利益相反） | 本研究の遂行のための費用は、北里大学循環器内科学医局研究費を使用します。研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け、適切に管理されます。 |
| お問い合わせ先 | 本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。<br>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。<br>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 |

| | |
|---|---|
| | ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。<br><br>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：<br>**所属・職位:循環器内科学　医師**<br>**担　当　者:村山　友介(むらやま　ゆうすけ)**<br>**電　　話:042-778-8111** |
| 備　考 | |